

脾臓切除術を受ける患者さんへ



患者名		様		主治医	担当看護師		
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4～12日目(退院予定)
日付	/	/	/	/	/	/	/ ~ /
患者の達成目標	- 手術の予定や注意点を理解することができる - 手術の準備をすることができる	安心して手術を受けることができる	- 安静を守ることができる - 体温、脈拍、血圧が安定することができる - 傷口の痛みがなく安心して過ごすことができる	腹痛、発熱、嘔吐がなく経過することができる			
治療処置	- 弾性ストッキングのサイズを測ります - 必要に応じて、1日3回血糖測定を行います。	- 手術着に着替え、手術室へ入室します - 血栓予防のため、弾性ストッキングを履きます(医療者にて装着します)	- 血栓予防のため、ひざ下から足先に空気式マッサージ機を付けます - 心電図モニターを装着します 場合によっては酸素マスクを使用します - 手術中に尿管を入れます				
検査	採血があります			- 体重を術後2週間程度まで毎日測定します。その後は週に2回測定します - 採血があります - 胸とお腹のレントゲンがあります - ドレーン排泄物の検査があります	採血があります	- 採血があります - 胸とお腹のレントゲンがあります - ドレーン排泄物の検査があります	術後5、7日目頃に胸とお腹のレントゲンと採血が必要に応じてあります
薬剤	- 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) - 寝る前に緩下剤(便を出す薬)を飲みます	朝、必要な薬のみ内服してもらいます					
食事		朝から飲んだり食べたりできません(水・お茶・ジュース・牛乳すべてダメ)ただし、薬を飲む程度の飲水は可能です		- 主治医に確認の上、水分を飲めます 〈脾体尾部切除の場合〉 昼より流動食から5分粥が開始となります	〈脾頭十二指腸切除の場合〉 主治医に確認の上、栄養補助食を開始します	〈脾頭十二指腸切除の場合〉 主治医に確認の上、流動食を開始します	
安静活動			翌朝までベッド上安静です(起き上がることができません)	- リハビリを開始します - 病棟内自由にされて下さい			
排泄				尿管を抜きます			
清潔		シャワー浴はできません		- 朝・夕に顔拭きタオルを渡します - 看護師が体を拭きます			
患者家族への説明	- 担当医、麻酔医が手術、麻酔について説明し、同意書をお渡しします - 禁煙です - マニキュア、ジェルネイルは入院前に必ず落として下さい - 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)		痛み止めを追加して臨時に使うことができます(座薬、点滴、筋肉注射、飲み薬について看護師にお尋ね下さい)	尿管を抜いた後、数時間あるは数日経って残尿感や尿が出づらいことなどがあれば看護師にお知らせ下さい			

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。